

平成 28 年度第 1 回募集 公益財団法人浜松市文化振興財団

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	静岡文化芸術大学 文化・芸術研究センター		
事業名	室内楽演奏会 2016 風と川と音と(2) —龍山に響くパイプオルガンコンサート—		
実施年月日	平成 29 年 3 月 25 日 (土)		
実施場所	浜松市龍山森林文化会館	実施回数	1 日間 1 回
入場料	無料		
事業内容	<p>1990 年旧龍山村に、林業の町という特色を生かした施設として森林文化会館が完成。「木の文化の継承」という意味を込めてボッシュ (ドイツ) 製のパイプオルガンが設置されました。和名で「風琴」と呼ばれるパイプオルガンは、風をパイプに送り込み空気が振動して音が出る楽器です。龍山のパイプオルガンは小鳥のさえずる様な風の音を奏で龍山の豊かな自然の中、楽器の温かみのある音を感じることができるものと思われま。</p> <p>オルガン演奏：新山絵里 (東京藝大オルガン専攻卒業、仏リール国立音楽主席、日本オルガニスト協会会員)</p> <p>※本学専任講師・上山典子 (音楽院) による、オルガン音楽の歴史、西洋社会におけるオルガンの位置づけに関するレクチャーも予定</p>		
波及効果	<p>この演奏会を実施することによって期待できる波及効果は 2 点考えられます。</p> <p>1 点目…龍山地区やその周辺に住む皆様への芸術鑑賞機会の提供です。龍山地区等の、中山間地区では、浜松市中心部と比較して、コンサートが行われる機会が非常に限られています。龍山という場所でコンサートを開催することで、地域の皆様に芸術を鑑賞する機会を提供することが可能となります。</p> <p>2 点目…広く浜松市民が龍山地区に足を運ぶことにも意義があります。天竜川と山々に囲まれた自然にあふれた空気の中で響くオルガン音楽は、人々の心の奥底まで響くはずで。そして、広く浜松市民が訪れることで、龍山のオルガン、龍山地区をより身近に感じられるようになり、さらに継続して龍山地区を訪れるようになることにより、龍山地区の地域振興にも繋がると考えております。</p>		
事業費総額	400000 円		
助成金額	300000 円		